

郷の集い

発行 小A
郷T
新P
編集責任者 夫
吉井秀夫
印刷 刷
久野印刷(株)

新学年を迎えて

校長 矢原 勇雄

本年度は、学校で一番多い一年生二十名を迎えて新学年をスタートいたしました。職員も異動も教頭と教諭一名だけで学年初めの諸計画も順調に進み、いま、

それぞれの学年の学級づくりに全職員が一丸となって邁進いたしております。ただ、今年度は六年生が八名ですこし手薄ですが五年生がこれを補い、児童会・委員

会活動や清掃作業に当り校内は活気に満ちております。今年度の学校経営の指標について簡単にふれたいと思います。

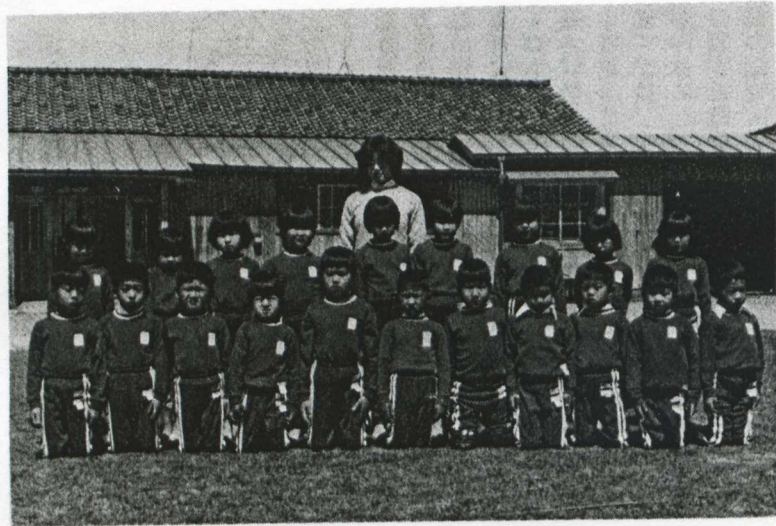
○ 小規模校の特色を生かしひとりひとりの個性や能力を伸ばす教育にとりくむ。

学級内の児童数が二十名が最高ですから先生方は児童・園児の個性能力の長所短所を十二分に把握できますことは大へん幸せだと思えます。学習指導面は勿論のこと日常の学校生活全般の中で個をみつめそれぞれの適性を考慮し教育の推進に努力してまいりたいと思えます。

○ 教師と児童の心のふれ合いを大切に豊かな人間性を育てる。

昨年から重点として推進してまいりました「あいさつ運動」も定着し心のふれ合いも深まっております。児童同志の仲も睦まじ

十人十色の2倍でどんな色になるのかな。



くお互いに助け合い学校生活を楽しみ頑張りついでいく姿とともに、知育・徳育・体育の調和のとれた児童の育成に努力したいと思えます。

○ 創造力と自主性をもった児童を育てる。

小人数の学校ではどうしても個性が不十分になります。そこで体育の授業は12・34・56とグループで実施しその中で自己の能力を十分発揮するようにしています。毎朝の全校活動ではリズム運動・全校音楽・マラソン(晴天)縄飛び(雨天)を計画し、また、一学期小運動会・二学期学習発表会・全校栽培(カンナさつまいも)・三学期には低、高学年に分けて実施する朗読会などの活動の中で自主性や創造力を生み出す機会をとらえられるよう工夫してまいります。

○ 家庭教育についてのお願い。

子どもは家族の愛情のもとに教育され自分も家庭の一員としての自覚をもちそれぞれの役割を果しながら成長していくのが理想的な姿であります。ところが、最近では過保護と過度の干渉が子どもを駄目にしてしまっています。親の子どもに対する関心は知的な教育特に進歩問題が中心となり基本的な生活習慣の躾、社会性や

自制心を育てることを忘れがちになっております。ことに子どもに、たくましさや物事にいどむ積極的な気概が不足しがちであり子どもの気力や粘り強さ、自発性を培うことなど家庭で十分考えていただきたいと思います。そして、学校教育・家庭教育が一体になるとともに地域の人々のご協力を得まして、新郷校の教育充実にも今年度も全職員が共通理解のもと全力をあげて頑張りたいと思えます。皆様方のご理解とご協力を心からお願いたしました。

御挨拶

PTA会長

山田 幹郎

薫風ほほを気持ちよくなでる頃となり、皆様には益益と清祥のことと慶賀に存じます。

昨年は当会の運営に全く無知の私でありましたが、各位のご協力により幾多の事業が遂行でき、しかも大過なく過ごすことが出来ましたことを深く感謝申し上げます。

さて、今や私達を取りまく政治、経済、産業とその発展ぶりを展望するとき、進歩の著しさに全くおどろきを感じます。科学の進歩に伴うアメリカのスペース

シャトルの打ち上げもその代表的なものではないでしょうか。

しかし、子供を取りまく環境も日に日に悪化の一途をたどる感すらいたします。町には大人も眼をそむけるような雑誌が売られ、大人社会にとって利用するのに便利な各種自動販売機、ゲームセンター、量販店の経営方法等これらが子供にとつて、一歩あやまれば非行の発生源になることを、大人達自身考えなくてはならないのではないのでしょうか。

このような社会の進展にともない親として、家庭でどう子供を躾けどう育てていくか、家庭教育のありかたについて、もっともって考えていくことが大切と考えます。

それには、学校と家庭が緊密に連携し、それぞれの立場で努力することが大切ではないでしょうか。学校と家庭が一丸になって、健全な新郷の子を育てることに努力したいと思います。

さいごに、今年度当会最大の事業計画であります、「教育設備後援会費増額運動」について、その主旨と必要性をご理解下さいましていっそうご協力下さいませようお願いします。ご挨拶にかえします。

新任の先生ご紹介
着任にあたって

教頭 矢尾 昭三



福井県の泉都、芦原町の西方に位置し、のどかで、美しい田園に囲まれた新郷小学校に着任し、学校沿革誌をひもといて見て、古い伝統と、数々の歴史の歩みの中で培って来た美しい母校愛、学校、家庭、地域社会が一体になって、それぞれの役割と機能を分担し、新郷の園児・児童を育てようとする尊い姿、地域社会が子どもをとりまく環境をここまで肥沃な土壌に育てた先輩、先人の努力は、ただ敬服の一言に尽きる思いです。

このことは、教師―父母―地域の人々のそれぞれには、わかりすぎるほどわかっているはずですが、現実はそのでないのが今の社会でないでしょうか。人間性豊かな子どもを育てるためには、学校、家庭、地域社会のそれぞれが、役割、機能を果たすとともに、今後更に三者が密接に連携し、協力していくことが大切と考えます。

新郷小学校に在職した事のある教員ならば、だれもが口にする、この美しい学校と家庭、地域が連携し協力する姿を、新郷の子ら

を、地域の子として育てようとする姿を、古い伝統の中で培って来た美しいともしびの火を、いつまでも守り消さないことが大切でないでしょうか。

新郷小学校の教育目標、「こころひろく」「たくましく」「ただしく」「たくましく」この三つの目標が園児・児童達の成長の糧となるよう目標実現のため努力することを誓い申し上げ、地域社会の方々の更に強力な理解あるご協力をお願い申し上げます。

担任の先生の紹介

- 一年生 (二十名) 坂上 鶴代先生
- 二年生 (十七名) 藤井さち江先生
- 三年生 (十名) 近藤きくみ先生
- 四年生 (十三名) 増永信太郎先生
- 五年生 (十六名) 宮川哲二郎先生
- 六年生 (八名) 黒田 益示先生

二年担任

藤井 さち江



さわやかな陽ざしに、木の若葉も緑あたらしく感じられる頃になってまいり

深緑の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

清水 英夫

教育に対して昔から熱心なご当りで僅か二ヶ年でしたが、本

を過ごさせて戴き心から感謝しております。もとより浅学非才な私ですので、

長い間お世話になりました

裏に深く刻みこまれ、本当に懐かしい思い出がいっぱいあります。私も春江中学へ参りましたもの、あれよあれよと

ました。皆様には、おすこやかに過ごすことと心からお慶び申し上げます。

このたびの異動で芦原小学校から、再び転動してまいりましたが、校内に入ると、なつかしい子供達の声に迎えられ、里帰りの気分

です。玄関に入ることができました。相変らず元気な子ども達と、見覚えのある

いう間に早くも一ヶ月過ぎました。何しろ約四十名近くの職員と日々を暮らして

日は一日たりともなく、神経の休む暇もない位です。でも私はいつも行ったところで骨を埋める覚悟で張り切っています。

現在中二の数学と中一の音楽の授業をしています。各クラスとも四十余名で、

中々目の届かぬことが多い新郷校のように教師と子どもが対一で学習していくという事は出来ず、新郷校の子どもは本当にその点

幸福だなあとつくづく感じます。でも中学生だから自主的に学習していく態度があるの、何んとかそれで補っていつているのだと思っています。

顔、顔。二年間のプランクも一瞬のうちに消えてしまいました。

又、皆様にお会いし、声をかけられますと、ずっと引き続いて新郷校にお世話になっていたような気持ちになっていきます。

学校を離れてみますと、改めて校下の皆様のご厚情と、地域ぐるみで学校を思

ご挨拶にかえさせて戴きます。本当にどうも有難うございました。

皆々様の益々のご発展とご活躍とを心からお祈り致します。

市野 弘子

先日新郷小学校へ寄せていただいたと思っております。したのは、はや七年前も過ぎ去っております。初めて担任しました子供達も、

今年、高校に進学しました。校歌ができた発表会のあったこと、毎年の学習発表会や地区総ぐるみの体育会、

炎天下で毎日練習した水泳大会、トランペット鼓隊、一、二年生で参加した音楽会など思い出が次々と浮かんでいきます。

うお気持ち、ひと心に受けとめた次第です。病あがりの身ですので、

何かと、ご迷惑をおかけするかも知れませんが、微力ながら、心新たに真摯な努力をいたすつもりですので

今後とも、より一層のご指導とお力を下さいますようお願い申し上げます。

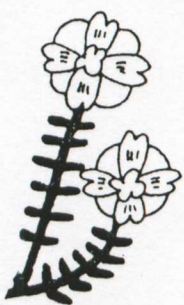
❖以顔絵 安竹隆美君6年 たりと教育に取り組めて、身も心も伸び伸びとする思いでいっぱいでした。それが、のんびりとした面とな

って長所になり、短所になってみえてきました。しかし、新郷小学校の子供達は、どこの学校にも決して負けない立派な子供達

ばかりだとも思っていましたし、そう言ってきたつもりです。今もその誇りは変わりません。

中学校で新郷出身の生徒が、がんばっている姿を見ますと、うれしくなっています。

最後になりましたが、PTA会員の皆様のご健康とご発展をお祈りし、簡単ではございますが、お礼のご挨拶いたします。



親もはりきり一年生

山田 さき子

春、我が子も早一年生。

月日の立つのも早いものでびっくり致します。と同時に私達でさえ緊張してきます。朝、さっそうと元気に

出かけて行く背中によったカバンが少し重たそうだが、お兄さん、お姉さん達と一緒に頑張って歩いていく様子を見ると、とても安心致します。一年生と

いってまだまだ、今までの気分が脱げきれないようでもっと遊びたい時期でもあるし、仲々が落ち着かない面が出てしまう。それに家と学校の切り替えも大変でしょう。

今までは、いくらか甘やかす事もありましたが、これからは少しづつ我慢させて、ただ頑張ってもらいたい気持ちです。

後は先生に習った事の経験を積み重ねながら、前進する様祈るばかりです。そして先生方、子供達と一緒に元気に頑張ってくださいと言う気持ちと、今後をよろしく願うばかりです。

白崎 ふさ子

今日から一年生、子供はうれしそうにランドセルをかついで、出かけて行きます。私も、うれしいのではありませんが、不安が離れま

せんでした。と同時に、我が子の晴姿とでも言えましょうか、学生服にランドセルの後姿を見て、思わず笑ってしまいました。

泣き虫で甘えん坊、まだ幼稚園の方が、いいのではないかと、思ったからでした。でも、まぎれもなく一年生です。これからは、男らしく、活発な子供に成長して欲しいと願っています。

御指導される先生も、大変な御苦労と思いますが、我が子達の成育に、力をお貸し下さい。

まだ、すべてが一年生。これから子供と私、共々がんばっていききたいと思っています。

植田 勇

月日の過ぎるのはほんとうに早いもので、我が子が小学校に入学するのはまだまだ先の事だと感じていたのですが、はや一年生になり親子ともども慣れない毎日を送っているのが現状です。

常日頃、我が子が学校に行くようになったら、先生に任せるだけでなく親として厳しく教育していかなければいけないと思っていました。自分の事が精一杯で現実には程遠く、最後

にはやっぱり先生方に紹介になろうという甘い考えに落ちつきそうです。

これから先、新しい学校生活、団体生活をしていく上で幾多の悩み、苦勞が待ちうけているものと思いますが、それにくじけず強い精神力の明るい子に育ってほしいもので、親の私も心機一転自分を見つめ直して頑張っていかなければと考えている所存であります。

三上 晶子

セーラー服に、スカートの黄色いカバンを背中に通学する我が子を見てみると、子供の成長の早さというものが、つくづくと感じられる。

子供の教育は、三才迄にと言われているが、最近の子供に非行が多いのは、何不自由なく物を与え、がまんといふことの出来ない、親の甘やかしに原因があるのではないかと思われる。

お金さえ出せば、何でもほしい物を買う今日、我が子かわいだけの親心で済ますことなく、がまんするということの重要性を教えていきたいと思う。

岡田 靖子

厳しい今年の寒さも、ようやく終わりをづけ、四月一日厳肅ななかに、つつがなく入学式を終える事が出来ました。私にとっては三回

目の小学校の入学式でしたが、保育園、幼稚園と、立派に幼児教育を終えての入学式だからでしょうか、上の子達の頃よりはとても堂々として、立派な入学式だったと思います。どの子の目もきらきらと輝やいて、喜びに満ちあふれていました。育児に明けくれた十

数年の苦勞も、この生々とした子供達を目の前にして苦勞であったなどと考えていた事が何如に浅はかな想いであった事かと、目頭があつくなる思いでした。

過保護と言われようと、親ばかりと言われようとも、とにかく私達一家にとって、目に入れても痛くない想いで育てて来た末っ子の入学式でした。これからの六年間、又先生方や、PTA

新郷の地に来て

青木 友子

豪雪におどろき、心配の連続だった冬もいつしか若葉の候にかわり、子供達のはしゃぎ廻っている姿を見てホッとしています。

昨年の九月、この地に転居してから、早九ヶ月を過ごしてまいりました。

当初は、稲刈りの最中で家をはじめ、村中が騒々しく、落ちつかないまま手伝いをしたり、子供の世話を

の方々にも色々とお世話になると思いますが、どうかよろしく願います。

新校舎建設の準備も着々と進められている様ですが、一日も早く新しい教室でのびのびと勉強出来る日が来ます様に、関係者の方々に重ねてお願い致します。

青木 則子

心臓手術で、死ぬか生きるかの思いをしたのは、ついこの間の事の様なのに、月日のたつのは早いもので無事一年生になる事が出来ました。

入学式にセーラー服を祖母に見せ、嬉しそうに私の前を歩く姿を見て、つい涙してしまつたものです。

それからもう一ヶ月が過ぎようとして居ますが、毎日妹と一緒に元気に手をつないで家を出て行く姿を見てしたり無我夢中でした。

その中で、一番気がかりだったのが、転校してきた二人の子供が、果たして学校に、村の子供達に、馴れて行ってくれるかということでした。

しかし、その心配もよそに学校では、先生方が手に取る様に温くお世話をしてくださり、毎日いそいそと元気で通学をして来ました。

家族的な小人数の学校で指導を受けられる幸せを、しみじみと喜んでおります。

微笑ましく思っている次第です。ただ私は職業がら仕事の時帯が不規則なので子供とゆっくり話し合った遊びだりする親子のつながりが、少ない様に思っています。

食事時は、なるべく学校であった事、した事等を聞きながら、親子の会話を待つ様にしています。

園児の時と違い学校の規則、共同生活に少しでも早く馴れ、協調し忍耐の出来る粘り強い子にと、成長を見守る、ちょっぴり贅沢な願いを持っている小一の親の一人です。

それには偏に諸先生方の御指導と御鞭撻をお願い申し上げますと共に、私も子供の立場になって考え接して行きたいと思っています。

少ない友達もみんな明るくすなおで、「あそぼう」と毎日のようにさそわれては、大自然の中で、どろんこになって喜々としています。

「行って来ます。」
「ただいま。」
元気なあいさつを今日も耳にしながら子供達の無事を祈り、平和な新郷の地に来た事を感謝しています。



昭和56年度		新郷校PTA委員名一覧表			新郷小学校・新郷幼稚園(77-2614)		
会長	山田幹郎(77-2621)	顧問	矢原勇雄(学校長)	会計監査員	山崎久満(78-5089)	書記	矢尾昭三(教頭)
副会長	吉江真雄(78-5478)		坪田萬右エ門(78-5723)		稲崎五平(78-5595)	会計	木村晴美(事務職)
副会長	安竹美枝子(78-5377)						
河間	企画委員	庶務委員	補導委員	学級委員	保健体育委員	校外役員	
河間	小島英二(78-6173)	小島英二(78-6173)	① 幼さ三上和夫	① 龍田省一(77-2889)	① 青木貞三(78-5488)	(町P連役員)	
	小嶋昭夫(77-2818)		② 青木勝美(77-2896)	② 青木友子(78-5482)	② 龍田龍美(78-6608)	山田幹郎	
宮前	吉江照夫(78-5483)			③ 川越友枝(78-5268)	④ 高戸ひな子(77-3075)	吉江真雄	
	⑤ 吉江真雄(78-5478)			幼龍田輝恵(78-6171)	④ 新郷美枝子(77-2192)	安竹美枝子	
北本堂	齊藤豊(78-6896)	③ 齊藤豊(78-6896)	④ 蓬田満治(78-7633)	① 西正清美(77-3187)	④ 齊藤一夫(78-6185)	坪田正士	
	⑥ 安竹美枝子(78-5377)			② 高嶋勝喜(78-6650)	③ 北嶋好美(78-7437)	土田蘭美	
角屋	篠崎勇(78-7416)	篠崎勇(78-7416)	幼さ篠崎暁祥(77-2912)	② 西正清美(77-3187)		(町愛護センター) 役員	
	坪田清次郎(78-5722)	坪田清次郎(78-5722)	⑥ 〇坪田正士(77-2807)	② 高嶋勝喜(78-6650)			
中浜	坪田萬右エ門(78-5723)			③ 齊藤茂一(78-6895)		(交通安全の母の会役員)	
	⑤ 山崎久満(78-5089)			④ 黒田雪子(78-6896)			
学校側	矢原校長	矢尾教頭	宮川教諭	⑥ 篠崎茂子(78-6040)			
	矢尾教頭	木村事務職	近藤教諭				

◎委員長 ○副委員長 ○内の数字は、お子様の学年です。

◎教育設備後援会の加入者増加
今年度PTAの事業の一つであります、教育設備後援会加入者が目標の80%をこえました。理解あるご協力を感謝いたします。

◎教育設備後援会より「教育備品」購入
教育の現代化を進める中で、かねてよりの念願であった「電子写真複写機リコピー」を購入(三十八万円)しました。児童達の学習に、教育事務に大活躍をしています。

目を守ろう!!

1 からだを強くしよう
2 テレビは正しく見よう
3 明るさやしせいに気をつけよう

目がつかれたら テレビを見たあとに べんきょうや本をよんだあとに 目のたいそうをしよう!

1 深呼吸	5 まゆ・こめかみ マッサージ	9 目のつけねのマッサージ
2 体側	6 首・めだま まわし	10 遠近凝視
3 肩まわし	7 首すじのマッサージ	11 肩たたき
4 おでこたたき	8 頭おさえ	12 深呼吸

PTA年間行事予定

10月	9月	8月	7月	6月	5月
発行	反省会	運動会参加	踊りの練習	参加)	ベ이스ボール大会
「郷の集い」編集					
委員会					

交通安全教室 (交安母の会)
両親学級(学) 研修旅行計画
研修旅行実施
保護者会
夏休みプール監視
町子ども会(ソフトボール・フットボール大会
参加)

編集後記

二年目を迎えた矢原校長と、同じく二年目の山田PTA会長のもと、新役員も決まり、PTAの事業も、全体会を皮切りに、順調なすべり出しをみせています。本年度最初の「郷の集い」も、予定を半月ばかり遅れましたが、会員の皆様のご協力によりお届けできました。

今年度も、昨年度にもまして、皆様に愛され、親しまれる紙面にすべく、学級委員一同、頑張る決意です。求む/原稿(乙)